

区長・区議選終わる



当選確定の報を受け立石駅前
当選の報告をする日本共産党4候補

11月7日投票で行われた葛飾区長選・区議選が終わりました。今度の選挙は現区政が学校プール廃止などをすすめる一方で、区民合意のない立石駅北口再開発ビルに区役所を移転させる660億円もの税金の無駄づかいを許すのかどうかが問われました。

結果、区長選では日本共産党が自主支援した梅田信利氏が、前回の区長選で木原敬一氏が獲得した票を1万票以上上回る60,497票を獲得して健闘しました。

しかし区議選では日本共産党は、片岡ちとせ、木村ひでこ、中村しんご、三小田准一の4名が当選したものの、中江秀夫、樋口まことの2名が議席に届かず、残念な結果となりました。

当	青木かつのり	100,695
	うめだ 信利	60,497

24	当 片岡ちとせ	3,015
31	当 木村ひでこ	2,796
32	当 中村しんご	2,732
38	当 三小田准一	2,562
41	中江 秀夫	2,415
46	樋口まこと	2,187

2021年
葛飾区長選

2021年
葛飾区議選

和泉都議

警察・消防委員会で初質問

和泉なおみ都議は10月8日、新しく所属することになった都議会警察・消防委員会で初質問を行いました。

警視庁に対して、和泉都議は視覚障害をもつ人の歩行支援として導入される高度化PICSについて質問しました。

高度化PICSというのは視覚障害者もついているスマホにアプリをダウンロードして信号機の状態を知るといふものです。和泉都議は、すでに試験運用されている高度化PICSを視覚障害の人たちと現地調査を行いました。そこで出された声を紹介して警視庁に要望しました。現地調査に参加した視覚障害者の強い懸念は、このシステムが導入されることで従来からある音響式信号機が減らされたり、誘導音の停止時間が延長されたりするのは困る、ということでした。

これに対して警視庁は「音響式信号機は引き続き整備をすすめて、今後とも地域住民の理解が得られるように努める」と答弁しました。

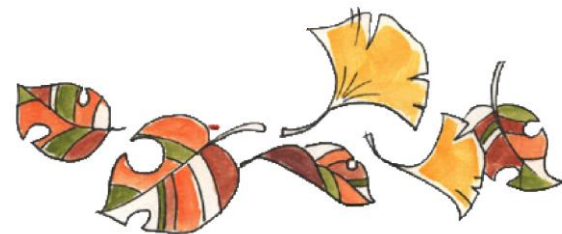
警視庁に視覚障害者の懸念を伝える

消防庁に消防団の要望実現をもとめる

消防庁に対して和泉都議は、葛飾消防団が都知事の諮問にこたえるために行ったアンケートにもとづき、そこに記入された消防団員の要望を実現するようにもとめました。

葛飾消防団は一昨年の台風19号の時に区から避難所の支援を依頼され、62ヶ所の避難所に231名の消防団員が派遣されて活動しました。この経過をふまえて知事から「水災時において消防団が効果的に活動する方策はいかにあるべきか」という諮問が出され、これに答申するため葛飾消防団は団員からアンケートを取りました。すると消防団員からは「水の深さを測る水深棒」「耐水紙でつくられた現場手帳」「救命胴衣」など水防活動に効果的だと思われる要望がたくさん出されました。和泉都議は「これらの要望を今後どのように整備するのか」とたどりました。

これに対し消防庁は「水災時等の消防団活動に有用な資器材等の導入や分団本部施設の機能向上など計画的な整備を検討する」と答えました。



日本共産党 都議会議員

和泉なおみの
さわやかレポート

NO.63 2021.11

和泉なおみ事務所 葛飾区東立石 3-25-8

TEL 5671-0850 / FAX 5671-0851